

ネイティブ・アメリカン・フルート

Mark Akixa ソロライブ at November-Eleventh 1111

「夜の火の月の演奏会」

毎年12月の第1金曜日は、Native American Flute 奏者の Mark Akixa ライブ

はるか彼方に届く Native American Flute の美しい音色。

たくさんの人たちの心に届けるマークは、まるで大空に羽ばたくイーグルのよう。

今年は12月1日。

時空を超えて行け！

大地を見据え、大空を羽ばたき届けられる音色

2017年12月1日（金）

OPEN: 17:30 START: 19:00

予約: 3240円（税込） 当日: 3780円（税込）

スペシャル・アミューズつき（別途540円要）

出演

Native American Flute Mark Akixa

Guitar 太田光宏

Percussion よしうらけんじ

会場：November-Eleventh 1111 Part 2

東京都港区赤坂 3-17-8 都ビル 2F

【お問い合わせ&ご予約】

店 TEL: 03-3588-8104

メール: mail:markakixa.com

マーサメリー: info@masmary.com

【Interview with Mark Akixa】

November-Eleventh とのお付き合いも7年目に入りますが、毎回違う音色を聴かせてくださっている Mark さん。

アルバムのこと、ライブのこと、近況についてお伺いしてみました。

マーサメリー (以下 MM) マークさん、こんにちは。

12月1日はよろしく願いいたします！

まずは、今年の3月に3rdアルバム「KOKOPELLI」(ココペリ)を発売されましたネ。おめでとうございます！

Mark Akixa (以下 MA): ありがとうございます！ 前作「OLOWAN」(オロワン)はネイティブアメリカンの伝統曲を集めたアルバムだったので、全曲オリジナル曲の作品としては7年ぶりだったのですよ。

MM: 可愛らしさと神秘さを感じさせるアルバムタイトルですね。(^^)

MA: 実はタイトルは最後までなかなか決まらなかったのです。収録曲にココペリに関係のある曲は1つもないんですけど、最終的には「自分は何者か？」と考えたときにパッと浮かんできたワードを選びました。

(Kokopelliは笛吹き of 精霊)

MM: 楽曲タイトル、Earth Chant、As Long As Grass Grows Or Water Runs、Many Winters、The Trail Of The Wind、Water Chant/ The Gate To The Fifth Worldなどから、自然の中にある私たち、宇宙に繋がっている私たちを思い起こさせてくれるように感じました。

MA: 嬉しいですね。それはまさにネイティブの思想の根幹にあるものです。すべては繋がっているという。

MM: この1年、マークさんにとってどんな1年でしたか？

MA: 3月に「KOKOPELLI」を出して、リリース記念ライブであちこち演奏してまわった一年でした。将来このアルバムを聴いたら、きっと今年のことを思い出すことになるでしょう。

MM: 印象に残ったことは？(ライブでも出来事でも何でも)

MA: 夏に富士山6合目で演奏したことかな。あと11月に三島の美術館の庭園でもお月見コンサートをさせていただいたのですが、屋外でコンサートをやるのって実はいろいろ大変なのですよ。機材とか、お天気とか。なので、スタッフの皆さんが完璧な環境を作り上げてくれたこの2箇所の屋外コンサートはすごくお客様にも喜ばれましたし、自分達も楽しませていただきました。

MM: 恒例の「お題を頂き即興演奏！」で、いつも息のあった演奏を聴かせて下さるお二人とのプレイでここが面白い！と思うところは？まずはギターの太田さんから。

MA: 太田さんの対応力は尋常ではないですね。おそらく太田さんと一緒にやってなかったら、ライブで即興演奏をすることもなかったのではないかと思います。演奏だけでなくお話も上手なので、あらゆる場面で「困ったときは太田に任せる」が私のモットーです（笑）

MM: そして、パーカッションのよしうらさん。

MA: 顔かな（笑） November Eleventhで即興演奏するまでは、お客さんに背を向けて二人の方を向いて演奏することってなかったんですけど、「よしうらさんってこんなに表情豊かに演奏してたんだ」って驚きました。プレイに関してはアイデアマンで私もよく驚かされます。天才だと思います。

MM: サンタさんにお問い合わせするとしたら何を願いますか？

MA: サンタさんってまだ現役でやってるの？

Amazonプライムに負けないよう、がんばってください。

MM: ライブの見所、聞き所は？

MA: 見所はですね、さっきよしうらさんの顔について触れましたけど、太田さんもなかなか表情豊かに演奏されるのでチェックしてください（笑）

聞き所は、「KOKOPELLI」は作曲してすぐレコーディングした曲がほとんどだったので、ライブでやる度にこなれてきています。CDとはまた違う感じに聞こえると思いますので、進化する過程もお楽しみください！

MM: みなさまにメッセージを！

MA: おかげ様で、November Eleventhさんでの演奏も7年目になりました。いつも応援ありがとうございます！

Native American Flute

アメリカ先住民 (Native American) が古来より吹いてきた木の縦笛。男性からの求愛の際に吹かれていたことから「Love Flute」とも呼ばれます。伝統的に杉の木で作られるその柔らかく暖かい音色は、夜の火の月 (12月) の演奏会では聴くものの心に明かりを灯してくれることでしょう。

(詳しい説明は <http://www.markakixa.com> に掲載)

♪プロフィール♪

アメリカ北アリゾナ大学にて北米先住民の文化・歴史を学び、同時に白人文化の影響を最も受けていない部族と言われるホピ族をはじめとする先住民たちと交流。ネイティブ・アメリカン・フルートの製造術を習い、現地の民謡や民話を蒐集する。先住民の民話やその深い精神性をテーマにした物語性の強い、「言葉なきストーリーテリング」ともいうべき独自の演奏方法が高く評価される。また、講師養成講座の講師を務めるなど後進の指導にも携っている。 www.markakixa.com

【インタビュー・作成・この資料の問い合わせ先】

(有) マーサメリー

info@masmary.com masamry.com

携帯：080-3451-5785



夜の火の月の演奏会
Native Spirit

Mark Akixa



Native American Flute

ネイティブアメリカンフルートとは、アメリカインディアンが古来より吹いてきた木の縦笛。男性からの求愛の際に吹かれたことから「ラブフルート」とも呼ばれます。伝統的に杉の木で作られるその柔らかく温かい音色は、夜の火の月(12月)の演奏会では聴くものの心に明かりを灯してくれることでしょう。

www.markakixa.com

2017年 **12月1日(金)**

OPEN 17:30

START 19:00

November Eleventh1111 Part2

【charge】予約¥3,240 当日¥3,780(税込)

※スペシャルアミューズ付き(別途540円要)

【出演】Mark Akixa(マーク アキキサ) Native American Flute

太田光宏 Guitar よしうらけんじ Percussion

【ご予約・お問い合わせ】

November Eleventh1111 Part2 Tel 03-3588-8104

マーサメリー email: info@masmary.com Tel 080-3451-5785

Mark Akixa Office email: mail@markakixa.com Tel 03-6805-6876



東京メトロ千代田線赤坂駅下車1番出口 徒歩5分
銀座線丸の内線赤坂見附駅下車 徒歩5分